



水泳学習が始まりました

今年度も水泳学習が始まりました。水がきれいに張られたプールを前に子どもたちの声が響きました。得意な人や苦手な人もいるかと思いますが、まずは水に慣れ親しみ、水泳学習を楽しむこと、そして、それぞれの学年やみなさんの力に合わせて、しっかりとめあてをもって臨んでほしいと思います。また、プールや水辺は楽



しい所であると同時に、危険も隣り合わせにあることは忘れないでください。自分の命を守るための力をつける学習でもあると思って、身を守るための泳ぐ力もつけてもらいたいものです。高学年では着衣したまま水に入ってしまったときにどのようにすればいいかを学ぶ着衣水泳も実施する予定です。そのようなときに何ができるのかについて、ご家族でも話題に出してあげてください。

「芸術鑑賞会」

奈良県が主催している「未来の演奏家育成事業」の1つとして奈良を拠点に活動されている JNO（ジャパンナショナルオーケストラ）の方が来てくださり、いろいろな楽器の演奏を聞かせていただきました。ホルン・チェロ・ファゴットの楽器で、「翼をください」や「大きなのっぽの古時計」など、聞き覚えのある曲も演奏していただきました。プロの演奏に、いつもは元気な声が響く体育館が、普段とは違うすてきな空間になりました。



「香芝市陸上記録会」

毎年、市内の全ての小学校の6年生が集まって香芝市陸上記録会を開催しています。しかし、今年は雨のため、下田小学校に集まって行うことができませんでした。そこで、本校では、5日(木)に校内記録会を開催しました。50m走、100m走、200m走、走り幅跳び、4×100mリレーの中からそれぞれがエントリーした種目に自己ベストを目指して、全力で取り組みました。自分が出場している種目に精一杯取り組むだけでなく、大きな声で「がんばれ!」「最後まで!」と全力で応援する姿もたくさん見られました。最後の4×100mリレーの時には、1年生や2年生も運動場に出てきて、大きな声で声援を送ってくれました。とてもすばらしい雰囲気の中で記録会を行うことができました。



全ての種目が終わり、閉会式のことです。リレーに出場していた児童が涙を流していました。それは、自分の目指した結果が出なかったことに対する悔し涙でした。閉会式で「今日のように、全力で取り組むから涙が流れるのです。悔し涙もうれし涙も、本気で取り組むから心が動いて涙が流れるのです。全力で何かに向かえば、普段の生活では得られないすばらしいものを手に入れる事ができると思います。これから、みなさんはそんな経験をたく



さんできるように、いろいろなことにチャレンジしてください。」と話しました。全力で競技に取り組む姿、大きな声で応援する姿、本気で取り組み涙を流す姿、本当にすばらしいものをたくさん見ることができた記録会になりました。5・6年生は11月8日に県の陸上記録会に出場することができます。たくさんの方がチャレンジしてくれることを楽しみにしています。

★キラリさん 見つけた★

毎日、学校で過ごしている中で私が見つけた、子どもたちのがんばる姿やすてきな姿を紹介していきます。

とある給食後の片付けの時間。私がある教室の前にいると、その近くでお箸の入ったかごを持って歩いている人がいました。とその時、そのかごが傾き、中のお箸が落ちて、床に散らばってしまいました。するとその後ろから通りがかった一人の女の子が「大丈夫～」と言って、その落ちたお箸を一緒に拾ってくれたのです。目の前にいる困っている人に自然にそっと手を差し伸べてくれたその姿にとても心が温かくなりました☆